

2022年2月 キューバ情勢

【概況】

1 政府声明

- (1) 米国による経済制裁開始60周年に関する大統領府の声明(3日)
- (2) ウクライナ情勢に関する外務省声明(22日)
- (3) ウクライナ情勢に関する政府声明(26日)

2 外交

- (1) 欧州議会議員のキューバ訪問(1日)
- (2) タピア副首相のベネズエラ訪問(2日)
- (3) Valery Mitskevich ベラルーシ下院副議長のキューバ訪問(14日)
- (4) マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣のドバイ万博参加(15～18日)
- (5) ボリソフ・ロシア副大統領のキューバ訪問(18日)
- (6) ヴォロジン・ロシア国家院議長のキューバ訪問(23日～24日)
- (7) コレイア・デ・アルメイダ・アンゴラ国務大臣のキューバ訪問(27日～3月2日)

3 新型コロナウイルス

- (1) 新型コロナウイルス感染状況等(※2月28日23:59時点、保健省発表)
- (2) 新型コロナウイルス対策ワクチン接種者人口割合(※2月1日時点、保健省発表)
- (3) キューバ国産ワクチンの海外への供与

【本文】

1 政府声明

- (1) 米国による経済制裁開始60周年に関する大統領府の声明(3日)

3日、キューバ政府は、米国による対キューバ経済制裁の開始から60年が経過したことに際して声明を発表した。声明において、キューバ政府は、米国による封鎖が複雑化・長期化・非人道的な行為へと発展してきたことを批判し、その影響は、キューバと第三国との貿易関係を妨げ、銀行・金融取引を最大限妨げ、外国投資を止め、全ての収入源を絶ち、キューバの経済成長の可能性を制限していることを訴え、米国による経済・商業・金融封鎖の終結を、再度強く要求した。

- (2) ウクライナ情勢に関する外務省声明(22日)

22日、キューバ外務省は「国際的な平和と安全保障を守ることを呼びかける」と題した外務省声明を発表した。キューバは、米国とNATOに対して、自衛権を有するロシア連邦の安全保障に関する根拠のある要求に、真摯かつ現実的な方法で対処することを呼びかけ、建設的で敬意のある対話による外交的解決を支持しつつ、国際的な平和と安全が維持される

ことを求めた。

(3) ウクライナ情勢に関する政府声明 (26日)

26日、キューバ政府は「キューバは、全ての人の安全と主権を保障する解決策を提唱する」と題した政府声明を発表した。ロシア連邦の国境に向かって NATO を斬新的に拡大させるという米国の決意は、広範囲に及ぶ予測不可能な影響を持つ状況を引き起こしたとし、ウクライナの現状を厳格かつ誠実に検証するためには、ロシア連邦の米国と NATO に対する正当な主張及び、覇権主義、権力の乱用、不正義に対する法的原則及び国際規範が遵守されていないことを慎重に評価することが必要であると主張した。また、ウクライナで罪のない一般市民の命が失われたことを深く悲しんでおり、キューバ国民は、これまでも、そしてこれから、ウクライナ国民と親密な関係を築いていくとした。

2 外交

(1) 欧州議会議員のキューバ訪問 (1日)

1日、欧州統一左派に属する9名の欧州議会議員がキューバを訪問し、エステバン・ラソ人民権力全国議会議長への表敬訪問等を行い、平等、相互尊重、内政不干渉を前提として、欧州議会との間で協力関係を確立する意思を確認した。

(2) タピア副首相のベネズエラ訪問 (2日)

2日、タピア副首相はベネズエラを訪問し、マドゥロ・ベネズエラ大統領と会談を行った。会談にはペレス農業大臣も参加し、両国間で締結された包括的協力協定の発展について話し合われた。

(3) Valery Mitskevich ベラルーシ下院副議長のキューバ訪問 (14日)

14日、エステバン・ラソ人民権力全国議会議長は、Valery Mitskevich ベラルーシ下院副議長を迎え、兄弟愛、連帯、愛情、相互尊重に基づくベラルーシとの歴史的な関係を踏まえ、両国の議会間の関係を深める意思を確認した。また、4月16日は両国の外国関係樹立30周年に当たることを想起した。

(4) マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣のドバイ万博参加 (15-18日)

15日から18日、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣を団長とするキューバ代表団はドバイ万博に参加し、バイオテクノロジーや医療サービス分野におけるキューバの潜在力を紹介した。

(5) ボリソフ・ロシア副大統領のキューバ訪問 (18日)

18日、ボリソフ副大統領のキューバ訪問の機会に、同副大統領とカブリサス副首相は両国のあらゆる分野における二国間協力を引き続き確認する計画に署名した。また、米国のロ

シアに関する偽情報とプロパガンダについて、キューバ国民及びキューバ政府の連帯を表明した。さらに、西側諸国がロシアに対して課している一方的で不当な制裁や、北大西洋条約機構（NATO）のロシア国境への拡大に関するキューバの反対の立場を改めて強調した。

（６）ヴォロジン・ロシア国家院議長のキューバ訪問（２３－２４日）

２３日から２４日、ヴォロジン・ロシア国家院（下院）議長がキューバを訪問し、ディアスカネル大統領及びラソ人民権力全国議会議長と会談を行った。ディアスカネル大統領は、ヴォロジン・ロシア国家院議長と会談の中で、両国関係の優れて良好な状態を強調するとともに、高いレベルでの政治対話及び、議会を含む共通の関心分野の意見交換を強化する意思を改めて表明した。また、制裁措置及びロシア国境への NATO 拡大に対するロシア連邦への連帯を表明した。

（７）コレイア・デ・アルメイダ・アンゴラ国務大臣のキューバ訪問（２７日－３月２日）

コレイア・デ・アルメイダ・アンゴラ国務大臣はキューバを訪問し、ディアスカネル大統領との会談を行い、アンゴラとキューバの歴史的な関係や、政治、経済、協力関係の現状について意見交換を行った。キューバ側からはロドリゲス・ロペスカジェハス政治局員、カブリサス副首相、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣、アナヤンシ外務次官が参加した。

３ 新型コロナウイルス

（１）新型コロナウイルス感染状況等（※２月２８日２３：５９時点、保健省発表）

ア	感染者累計：	１，０７０，２５８名
イ	死亡者数：	８，４９５名
ウ	退院者数：	１，０５９，２４６名
エ	自国帰国者数：	５７名
オ	国外搬送者数：	２名
カ	入院中：	２，４５８名（うち、危篤８名、重篤１７名）

（２）新型コロナウイルス対策ワクチン接種者人口割合（※２月２８日時点、保健省発表）

緊急接種の許可が付与されているキューバ国産ワクチンの①アブダラ（３回接種型）、②ソベラナ２、ソベラナプラス（ソベラナ２を２回、ソベラナプラスを１回の３回接種型、またはワクチン未接種で感染した人はソベラナプラスのみの１回型）の合計３４，９９６，５７５回接種が行われ、人口の８７，９％が接種完了。

ア	第１回接種終了	１０，６０８，１１３名
イ	第２回接種終了	９，３７３，６４１名
ウ	第３回接種終了	９，０５２，５７９名

エ 接種完了人数（３回接種終了者及び感染者でソベラナプラス接種者の合計）： 9, 880, 948（全人口の 89, 2 %）

（３）キューバ国産ワクチンの海外への供与

これまでキューバは国産ワクチンをベネズエラ、ベトナム、ニカラグア、西サハラ、シリアに供与し、イラン、メキシコに販売している。

（了）